

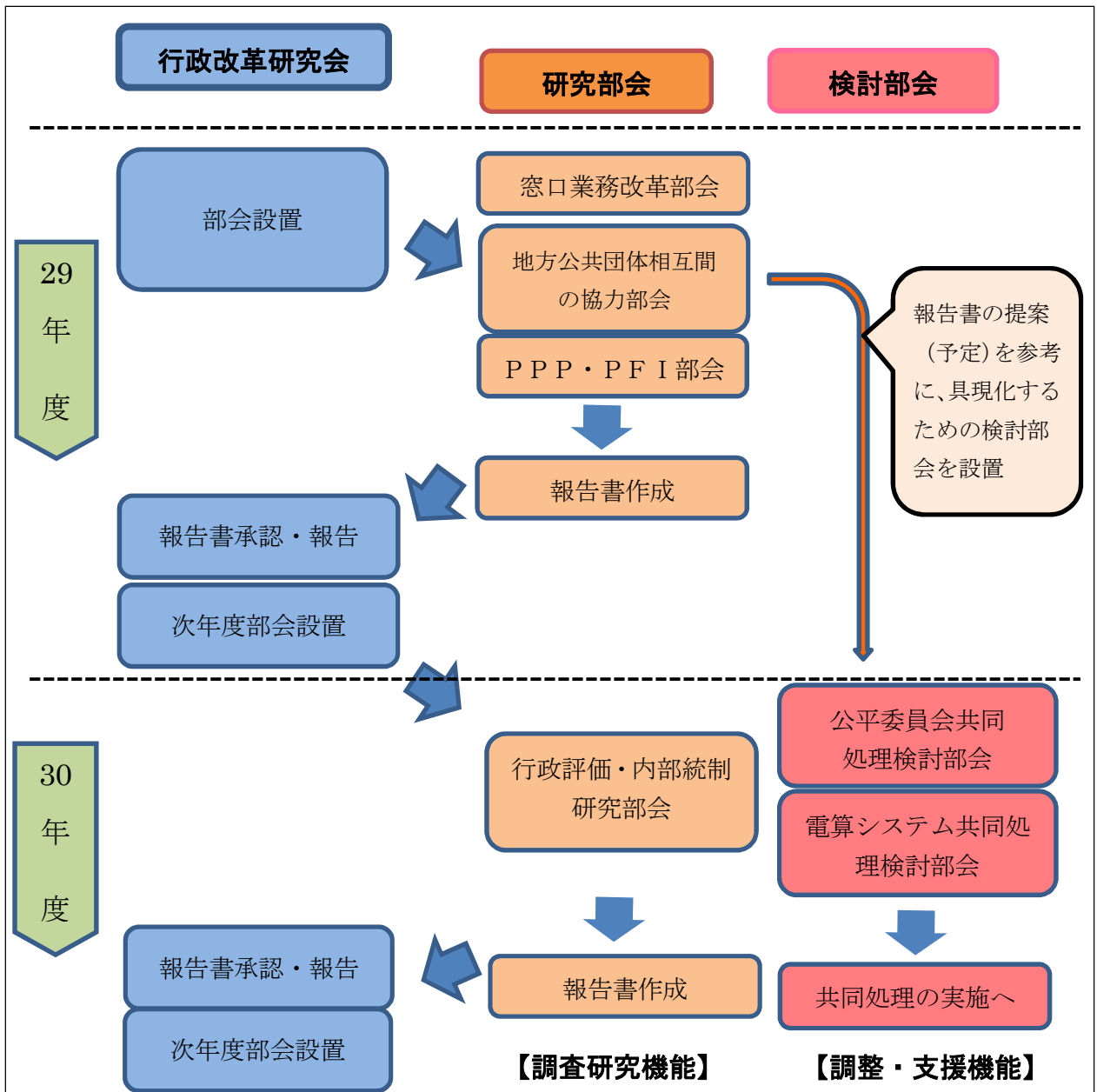
平成 30 年 2 月 14 日

次年度における行政改革研究会について（案）

1. 研究会について

- ・ 県内市町村に共通する行政課題の解決に向けた研究及び検討を具体的に行う作業部会として、選定した課題ごとに「研究部会」又は「検討部会」を設置する。
- ・ 「研究部会」は、課題の解決に向けた調査・研究を行う。
- ・ 「検討部会」は、市町村間の連携等を具現化するために必要な、実際の検討及び協議を行う。
- ・ 参加を希望する市町村の職員で構成する。

2. 行政改革研究会のイメージ図



3. 30年度の検討テーマ（案）について

	テーマ名	検討事項
A	行政評価手法及び内部統制体制の整備に関する研究【研究部会】	・有効な行政評価手法及び内部統制体制について研究・検討する。
B	公平委員会の共同処理の検討【検討部会】	・公平委員会の共同処理の実現に向けた検討及び調整を行う。
C	電算システムの共同処理の検討【検討部会】	・電算システムの共同化や自治体クラウドの実施に向けた検討及び調整を行う。

4. スケジュールについて

時期	内容						
2月14日	第2回行政改革研究会開催（H30年度研究テーマ決定）						
4月中	・テーマごとに、参加団体を募集し、部会を設置						
5月～	<p>・部会ごとに検討を開始【年3～4回の開催を予定】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">①研究部会</th> <th style="width: 50%;">②検討部会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="border: 1px solid black;"> <p>A. 「行政評価手法・内部統制体制の整備」研究部会</p> </td> <td style="border: 1px solid black;"> <p>B. 「公平委員会共同処理」検討部会 C. 「電算システム共同化」検討部会</p> </td> </tr> <tr> <td style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【部会の流れ（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状把握と課題を整理、個別具体的な検討テーマを決定 ・検討テーマの検討及び研究 ・（必要に応じて）先進自治体の取組を聴取、視察 等 </td> <td style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【部会の流れ（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状把握と課題を整理、部会の目標を決定 ・市町村による連携手法、効果と課題、その解決方法を検討 ・具体的な連携実現のための調整 ・（必要に応じて）先進自治体の取組を聴取、視察 等 </td> </tr> </tbody> </table>	①研究部会	②検討部会	<p>A. 「行政評価手法・内部統制体制の整備」研究部会</p>	<p>B. 「公平委員会共同処理」検討部会 C. 「電算システム共同化」検討部会</p>	<p>【部会の流れ（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状把握と課題を整理、個別具体的な検討テーマを決定 ・検討テーマの検討及び研究 ・（必要に応じて）先進自治体の取組を聴取、視察 等 	<p>【部会の流れ（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状把握と課題を整理、部会の目標を決定 ・市町村による連携手法、効果と課題、その解決方法を検討 ・具体的な連携実現のための調整 ・（必要に応じて）先進自治体の取組を聴取、視察 等
①研究部会	②検討部会						
<p>A. 「行政評価手法・内部統制体制の整備」研究部会</p>	<p>B. 「公平委員会共同処理」検討部会 C. 「電算システム共同化」検討部会</p>						
<p>【部会の流れ（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状把握と課題を整理、個別具体的な検討テーマを決定 ・検討テーマの検討及び研究 ・（必要に応じて）先進自治体の取組を聴取、視察 等 	<p>【部会の流れ（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状把握と課題を整理、部会の目標を決定 ・市町村による連携手法、効果と課題、その解決方法を検討 ・具体的な連携実現のための調整 ・（必要に応じて）先進自治体の取組を聴取、視察 等 						
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・研究成果の取りまとめ及び報告書の作成 ・次年度以降の部会の進め方について協議 						
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・研究成果を研究会へ報告 						